

報道機関 各位

記者発表資料 平成18年10月13日(金) 問い合わせ先：経済政策課 担当：栗原・小林 電話：829-1364 内線：3216
--

さいたま市商工見本市（コラボさいたま2006）を開催します。

さいたま市とさいたま商工会議所が開催する「コラボさいたま」は、本市を拠点として積極的な事業活動を展開している商工業者の展示会で、5回目の開催となります。

1 開催目的

- (1) 出展企業の自社製品及び企業PRを行うことにより受発注の拡大、新規市場の開拓を図る。
- (2) 本市を代表する優良推奨品（工業製品を含む）の開発に向け、出展企業者間の交流を図る。
- (3) 市民に市内外の商工業を紹介することにより、商工業についての理解を高めていただく。

2 開催日時

平成18年11月 2日(木)～ 4日(土)
(2日, 3日は10:00～17:00、4日は10:00～16:00)

3 会場

さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ・展示ホール）

4 主な内容

- (1) 出展企業による自社及び自社製品のPR、商談
- (2) 講演
①「ITによる遠隔サービス革命について(株)アイ・シー・エー代表取締役：近藤修二)」

- ②「環境に優しい新素材『米ぬかセラミックス』の開発と応用～産学連携による新しい地域産業の創出をめざして～」(東北大学大学院教授：堀切川一男)

環境に優しい新素材と伝統とのコラボレーション

『米ぬかセラミックス』とは、脱脂した米ぬかを成形し、900度で焼成した硬質多孔性炭素材料で、鋼なみの硬度があり、自然にやさしい新素材として各分野で注目されておりますが、この新素材を使用して立ち雛の頭を製作する矢作人形店が、伝統の岩槻人形に新風を送ります。

人形の頭の材料は、現在、『石こう』が主流であり、人形供養祭で茶毘に付した後に燃え残ってしまいますが、『米ぬかセラミックス』は、燃やして自然に還すことが特徴となっています。

- ③「鼻から内視鏡」を徹底解剖 (フジノン東芝ESシステム㈱)

(3) 出展企業によるプレゼンテーション 全15社

(4) 出展企業などの技術講習による「ものづくり体験教室」 全18教室

(5) **ALSOK** 総合警備保障(株) 製作「ガードロボD1」のデモンストレーション

新型巡回警備ロボットがスーパーアリーナを特別警備

この「ガードロボD1」は、愛知万博で出展された『ガードロボi』の警備機能や安全性の検証を取り入れた新型巡回警備ロボットで、この機能は、巡回警備という常駐警備業務の一部を代替するものとなっており、人間(警備員)とのコラボレーションを提案しています。

5 参加出展者数 206社

6 主催 さいたま市商工見本市実行委員会
(さいたま市・さいたま商工会議所)